

県営処分場エコグリーンとちぎに係る環境学習サイト構築等業務委託

公募型プロポーザルに係る質問内容と回答

令和6(2024)年8月23日

栃木県環境森林部資源循環推進課

No.	該当箇所	質問内容	回答
1	仕様書 6(1)①	環境学習を通じて町の魅力発信をした他自治体等の事例で、今回手本としてイメージしている自治体の例はありますでしょうか。	環境学習を通じて町の魅力発信をした他自治体等の事例は確認できておりませんが、サイトの構成・内容の面では、環境省様の福島環境再生バーチャルツアーなどを参考にしています。
2	仕様書 6(2)①イ	「SNS (Facebook、Instagram、X (旧 Twitter)、YouTube 等) との連携の機能を設ける」とございますが、それぞれ連携を想定されているアカウントはございますでしょうか。	現時点で連携を想定しているアカウントはありません。サイトの効果的な運用に資する SNS との連携について御提案ください。
3	仕様書 6(2)②	サイトの名称やロゴマークにつきましては、企画提案段階で必須となりますでしょうか。	必須ではありません。
4	仕様書 6(3)	「サイトの設計において、乙以外が作成したページを、甲が追加できる仕組みとすること」とございますが、どのようなページを想定されておりますでしょうか。(CMS によるお知らせの追加などのイメージでしょうか)	追加するページ内容について、特定のものはありません。「CMS によるお知らせの追加」など、自由に御提案ください。 また、当該仕様(仕様書6-(3))の主旨としては、サイト運営の専門的な知識がない者であっても、ページの追加が容易にできる仕組みを求めるものです。
5	仕様書 7(1)⑦カ	サイトにおける動画コンテンツの掲載につきましては、YouTube 動画の埋め込みでも問題ございませんでしょうか。	問題ありません。
6	仕様書 11	魅力発信 (PR) についてどのような手法を想定されてますでしょうか。 また、その効果についての数値目標はありますでしょうか。	手法について、想定はありませんので御提案をお願いします。 数値目標について、現時点ではありません。数値として集計可能なもので、目標にできる項目がありましたら参考として御提案いただくことは可能です。